

# 入学までの諸準備

2022. 2.3

ジョホール日本人学校

## (1) 心構え

小学校入学を前に、子どもたちは、大きな期待と同時に、不安を胸に抱いていることでしょう。その不安を少しでも解消し、伸び伸びと登校できるように教職員、保護者のみなさんと支援していきましょう。

子どもの不安として、次のようなことが考えられます。

- ① 学校はどんなところなのかな。
- ② 友達はできるかな。
- ③ 先生はどんな人かな。
- ④ 勉強はむずかしいのかな。
- ⑤ バスにしっかり乗れるかな。

しかし、心配しなくても、子どもたちは担任および日本人学校の教師とののかかわりをおして、一日一日と学校生活に慣れ成長していくものです。まずは、安心できる言葉をかけ、温かく見守ってあげることが大切だと考えます。学習については「あいうえお」等の初歩から始めますので、特に心配はいりません。登下校についても、ほとんどの子どもたちが自宅から学校まで通学バスあるいは車で登下校しますので、大丈夫でしょう。

さて、入学前にご家庭で「1年生の心構え」として次のことができるように、お子様と話し合ったり練習したりしておくことをおすすめします。

### ① 自分のことは自分でしましょう。

- ・トイレ、歯磨き、手洗い、衣服の着脱ができるようにしましょう。
- ・使った物の後かたづけ、整理整頓ができるようにしましょう。

### ② きちんとした言葉遣いができるようにしましょう。

- ・自分の名前が言えるようにしましょう。
- ・元気なあいさつ、返事ができるようにしましょう。
- ・「ありがとう」「ごめんなさい」が素直に言えるようにしましょう。

### ③ 好き嫌いなくよく食べ、よく寝ましょう。

- ・しっかり朝ご飯を食べ、お弁当は残さず食べられるようにしましょう。
- ・寝る時刻を決めて、十分な睡眠をとるようにしましょう。

### ④ 手洗い・うがい・消毒 の習慣をつけておきましょう。

コロナ感染防止対策として、自分のものや学校で使ったものを消毒します。消毒作業を自分でできるようにしておきましょう。

### ⑤ タブレットやパソコンを 少し扱えるようになっておくといいでしょ。

コロナの影響でオンライン授業になる可能性もあります。その際には自宅からタブレット、パソコンでZOOMを使うこととなります。

学校生活に慣れていくには、規則正しい生活のリズムが大切になってきます。十分な睡眠を確保するために起床時刻・就寝時刻を決めておく、朝ご飯をとる習慣を身に付けることがとても重要です。合い言葉は「早寝・早起き・朝ご飯」です。

## (2) 学習

入学前に学習しておかなければならないことは特にありません。ただ、「学び方」「学ぶための心構え」として、親子のかかわりの中から次のような姿勢や態度を身につけておくと、学習にスムーズに適應できますので、参考にしてください。

### ① 話す人の目を見て聴く

- ・いつでもどこでも、学びの基本はここにあります。話をする人の目を見て最後までしっかり聴き取ることが大切です。それには、日頃から親子で向き合って話をじっくり聴く姿を示すことが大切です。

### ② あきらめずに取り組む

- ・夢中になって学ぶ中で、子どもは想像力やねばり強さを獲得していきます。それには困難にぶつかっても、あきらめずに取り組む気持ちが必要です。

### ③ 体を動かして、たくさん遊ぶ

- ・この時期の子どもにとって、遊びは大切な学習です。遊びの中で言葉や人間関係など、いろいろなことを学び、良好な友達関係を築くことができます。健康な体を培うためにも、外で遊ぶ機会をより多く設定してあげたいものです。

## オンライン学習への対応

コロナの状況により、各自宅からオンライン授業になる可能性があります。学校では基本的にZOOMを使っての授業を行っておりますので、パソコンもしくはタブレットにZOOMをダウンロードしていただくことになると思います。

## (3) 学用品

### ① 体育の授業での服装について

体育の授業では、赤白帽子・体操服（上下）を着用することになっています。体操服（上）は、入学式時にPTA役員が販売します。体操服（下）につきましては、紺か黒の無地ですが、ワンポイントやラインが入っているパンツも、華美でないものであれば大丈夫です。（※別紙参照）購入につきましては、PTA役員または学校にお問い合わせください。また、多量に汗をかきますので、毎日着替え（袋、服、下着、靴下）を持たせてください。その他、タオル、ハンカチ、水筒、屋外での活動のために帽子の用意をお願いします。



### ② 授業で使用する教材について

ドリル、テストなどの教材は、学校で一括購入いたします。その他の教材（③の表を参照）、鍵盤ハーモニカ（32鍵盤を推奨します）、絵の具セット（絵の具12色及び大筆、中筆、小筆、パレット、スポンジ、水入れ）は各ご家庭で用意をお願いします。絵の具セットについては、3学期（2学期からかもしれない）からの使用となりますので、それまでに準備していただければよいと思います。鍵盤ハーモニカ、絵の具セットは、ジョホール・バル市内でも入手可能です。

③ その他

コロナ感染 防止グッズ	消毒用ウエットティッシュ・ゴミ袋・マスク・マスクの予備などを毎日学校に持って来ます。 机や学用品を消毒したティッシュは、自分が持ってきたごみ袋に入れ、持ち帰ります。
服 装	制服はありません。普段着用しているもので結構です。着脱のしやすさ、動きやすさ等を考慮し、多少汚れても構わないものがよいかと思います。 ポケットには清潔なハンカチとティッシュを入れさせてください。 学習に必要なない華美な服装や装飾はご遠慮ください。
く つ	外履きと上履きの区別をしています。エントランスで履き替えて、各自の靴箱に置きます。体育館は上履きのまま使用します。体育館専用の靴は必要ありませんので、外履き、上履きともに運動しやすいものを用意してください。上履きは週末ごとに持ち帰り、洗濯をしていただきます。
体育セット	赤白帽子・体操服上下・タオル（前項①をご参照ください）を入れた袋
水泳セット	水着・水泳帽・水泳カード・着替え用タオル・ゴーグル 水着は水泳に適したもの（華美な色のもの、トランクス型は不可）をご用意ください。また、ラッシュガード（水着上）はフードのないものをご用意ください。水泳帽は必須です。色は自由です。ゴーグル（家で調整したもの）は着用してもかまいません。「水泳カード」で健康状態について連絡を取り合いますので、水泳学習のある朝には毎回チェックをお願いします。なお、「水泳カード」を忘れた場合は見学していただくようになります。
教科書	無償給付です。入学式当日に配付します。すでに海外子女教育財団からの教科書給付を受けて来馬された方は、その旨を担任へお知らせください。
ノート類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・じゅうちょう：国語・算数以外の学習、係活動、休み時間等に使用します。</li> <li>・れんらくちょう：ご家庭と学校の連絡に使用します。</li> </ul> <p>*こくご(10マス・12マス)・さんすう(横長6マス・横長7マス)・かんのれんしゅうちょう(50マス)とれんらくちょうの計5冊は、学校で準備します。EEC（英会話）用のノート（英会話の授業で使います。英語の罫線が入ったノートが望ましいが、罫線のみノートや自由帳でも可）※ノートの詳細は学校ホームページに掲載してあります。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2冊目以降は、各ご家庭で用意してください。その際、国語は12マス、算数は横長7マスをご用意ください。 (どのノートも、マスの中に十字の区切りがあるものをお願いします。)</p> </div>
筆記用具	鉛筆5本(2BかB)・消しゴム・赤鉛筆・青鉛筆・名前ペン(油性) ミニ定規(15cm程度のもの)・水性フェルトペン(書き初めて使用します) 鉛筆はBか2Bをお薦めします。5本あれば十分です。下敷き、筆箱などは使いやすいものを用意してください。入学当初は、鉛筆をしまう際に数を確認できるように、鉛筆が個別収納できるものがよいです。
色鉛筆	色鉛筆 クレヨン(12~18色)
その他	道具箱、はさみ、のり、セロテープ、帽子(屋外用)、絵本袋、なわとび 歯磨きセット(歯ブラシ、歯磨き粉(なくてもよい)、コップ、用具入れ袋) 上履き入れ、虫よけ、着替えを入れる袋、日焼け止め ランドセル(またはリュック) 学校指定のものはありません。 連絡袋(入学式に配布します。ない場合は、クリアファイルなどそれに代わるものを用意してください。)校外学習では、リュックやレジャーシートを使います。

※ すべての持ち物に(鉛筆一本一本にも)記名をするようにお願いします。

※ 算数セット、探検バッグの配付はいたしません。学校保管のものを使用します。

(4) その他

学校給食はありません。**毎日お弁当を持参することになります。**なお、学校で当日の朝、日本食弁当（RM14、RM 15：約400円前後）を注文することもできます。水道水は浄水器を通してありますので、うがいなどは安心してできますが、飲用には使用させていません。つきましては、水分補給のため**毎日水筒を持参させてください。**なお、職員室には給水器を設置してありますので、持参した水筒で不足した場合には、飲用水の補給もできます。

《体育服のハーフパンツの例》

良い例



悪い例



※ ワンポイントの限度の目安は手のひらくらいだと思ってください。  
※オンライン授業になってしまった場合、授業がすべてタブレットやパソコンを通してのものになります。ずっと画面を見ることになるので、視力の低下や疲労の蓄積も考えられます。普段は画面から離れる生活を心がけてください。